

『やくそく』YAEカニコラ・デイビス文

ローラ・カーリン絵 さくまゆみこ訳 BL出版

すさんだ町でひったくりをしていた少女が、かばんをとろうとした時に交わしたおばあさんとの「やくそく」。それはかばんの中に入ったたくさんのどんぐりを植えることでした。ちいさな緑の芽は、やがて大きな樹になって人々の心を包み込んでいきます。

『赤いおおかみ』YA E ベ

フリードリッヒ・カール・ヴェヒター作 小沢俊夫訳 古今社

馬車から凍りついた道へ落ちた一匹の子犬は、狼の母さんに拾われ生き方を学びます。自然は厳しく容赦ない。赤いおおかみとして生きた犬の強さに、心ひかれます。



かないくん Blaze serve

『かないくん』YAEマ谷川俊太郎作松本大洋絵

とうきょういといしげさとじむしょ 東京糸井重里事務所

隣の席のかないくんが死んだ。かないくんがいない教室の中では、みんな日常を取り戻している。人が死ぬということはどういうことなのか。世代を超えて死に寄り添う物語です。

『最初の質問』YAEイ長田弘詩 いせひでこ絵 講談社

「何歳のときのじぶんがすきですか。」「いちばんしたいことは何ですか。」文章すべてが問いかけになっています。 重みのある質問と美しい絵が印象的です。



黒グルミのからのなかに

『黒グルミのからのなかに』YAEtミュリエル・マンゴー

文 カルメン・セゴヴィア絵 ときありえ訳 西村書店

死神がお母さんを迎えにきた。死なせたくない男の子は、死神を クルミの中に閉じ込めます。すると、海では魚が取れず、肉屋で は肉が売れなくなる不思議なことがおこります。スコットランド の民話をもとにした、生と死がなぜあるのかを考えるおはなし。 こどものためのとしょかんだより

逗子市立図書館 2021 年(令和 3 年) 1月 6 日発行 vol.30

マーメイドくらぶ

逗子市逗子 4-2-10 TEL046(871)5998(自動音声応答) YA版 https://www.library.city.zushi.lg.jp

今回のテーマは YA 絵本 Part 2

YA コーナーにも絵本があることを知っていますか? 子どもでも大人でもない、10 代の今だからこそ心に 響く絵本があります。時を経ても色あせない、絵本の 魅力を紹介します。

『マーメイドくらぶ』って・・

『マーメイドくらぶ』は、子ども版とYA(ヤングアダルト)版を3か月毎に交互に発行しています。テーマごとの本の紹介や図書館からのお知らせなど、図書館と本に関する情報をできるだけたくさんお届けします。

ねずみ くじら

『ねずみとくじら』YAE ス

ウィリアム・スタイグ作 せたていじ訳 評論社

ねずみのエーモスは航海の途中、海に落ち溺れそうになり、くじらのボーリスに助けられます。年月を経て、今度はボーリスが嵐にあい、浜にうちあげられてしまいます。 果たしてエーモスはボーリスを助けることができるのでしょうか。

『ふたごのき』YAE ア

たにかわしゅんたろう あねざきかずま 谷川俊太郎文 姉崎一馬写真 偕成社

小さな丘の上に寄り添うように立つ、2本の木。ちょっと大きい方がアパで、小さい方がアピ。耳をすますと、四季を通して交わされる二人の会話が聞こえてきます。





『絵本・名人伝』YAE]

なかじまあつし こぼやしゆたか しょぼう 中島敦原作 小林豊文・絵 あすなろ書房

弓の名人を目指した記言。目の修行に5年。弓を使わず獲物を射る修行に9年。さて、真の名人は何を射抜いたのか? 中島敦の傑作短編「紀昌」を絵本化。



クレア・A.ニヴォラ作 柳田邦男訳 評論社

森はこわいところだと思っていた "ぼく" は、どうしてこわいのか確かめてみることにします。 苦手なことも、チャレンジしてみたら違った発見があるかもしれませんね。



『月のしかえし』YAEリ

するぞ」と月に言われてしまい…。

用のしかえし THE MOON SERVINGS

ジョーン・エイキン文 アラン・リー絵 猪熊葉子訳 徳間書店 少年の夢は国で一番のバイオリン弾きになること。靴の片方を 七晩続けて月に投げよ、と願掛けの方法を教えてもらいます。 すると、「願いはかなえてやるが、靴を投げつけられたしかえしは

『きみの行く道』YA E ド

ドクター・スース作絵 いとうひろみ訳 河出書房新社

新しい世界へ出ていこうとしているあなたへ。悩んだり迷ったりしても、きっと行きたい方角に進めるはずだから大丈夫! この本がユーモアたっぷりに、どんな時でも応援してくれます。



Small Miracle

『聖なる夜に』YAE」ピーター・コリントン作 BL出版

貧しいおばあさんを悲しいできごとが襲います。それを救ったのはあの方々でした! クリスマスイブは奇跡が起きる特別な夜なんですね。緻密な絵が豊かに物語る文字のない絵本です。

『本の子』YA E ジ オリヴァー・ジェファーズ作

サム・ウィンストン作 柴田元幸訳 ポプラ社

物語の世界からやって来た女の子が本の素晴らしさを教えてくれます。活字は、絵の一部となって道になり、木になり…本の世界にまるごとつつまれるようです。

